



# 学校だより

北海道大樹高等学校

〒089-2155 広尾郡大樹町緑町1番地

TEL 01558-6-2063 FAX 01558-6-2868

HP <http://www.taiki.hokkaido-.ed.jp>

このまちの、すべてが教材です。

文責 校長・高橋 豊

## 令和8年度が始まりました。始業式・着任式・入学式

4月8日に令和8年度の授業日がスタートしました。初日は、始業式・着任式・入学式を行い、全校生徒がそれぞれの式に臨みました。

校長からの講話では、始業式で、おもに次のような2つの話をしました。

一つ目は、「目標を今より少しだけ高くする」

これは、「無理をしなさい」という意味ではありません。ただ、今の自分が「ここまでならできかな」と思うラインより、あと一段だけ高い目標を掲げてみてほしいです。例えば、今より少し上の大学を目指してみる、ちょっと難しそうな資格や検定に挑戦してみる、勇気が必要な役割に挑戦してみる、そうした、あと一段の目標は、皆さんの可能性を大きく広げてくれます。もし、途中でつまずいても、その努力の積み重ねが、確実に皆さんを強く、しなやかにしてくれます。

二つ目は、「地域とつながり、地域から学ぶこと」です。

大樹町は、皆さんの学びを応援してくれる温かい地域です。酪農や漁業、そして宇宙のまちづくり。ここには、他の町にはない魅力がたくさんあります。地域探究の活動で町の方に話を聞いたり、企業や役場の方と一緒にプロジェクトに取り組んだり、行事やボランティアで地域に出ていったり。そうした経験は、教室だけでは得られない本物の学びです。そして、地域の方々と関わる中で、「こんな仕事もあるんだ」、「こんな生き方も素敵だな」と、皆さんの進路の選択肢は自然と広がっていきます。

皆さんの周りには、未来を考えるヒントがあふれています。どうか、この大樹町、地域全体を自分の学びのフィールドだと思って、積極的に飛び込んでみてください。



← ← ↑ 3名の教職員が新たに仲間入りしました。  
↓ 教務部長・生徒指導部長・進路指導主事から



( 次ページへ続く )

北海道大樹高等学校 学校通信 令和8年度第1号 令和8年(2026年)4月10日  
また、入学式の式辞では、次のような話をしました。

新入生の皆さん。こうして皆さんの門出に立ち会えることを、本当に嬉しく思います。今日から、皆さんの新しい高校生活が始まります。わくわくする気持ちと、少しの不安が入り交じっているかもしれません。その気持ちはとても大切です。まさに「初心忘るべからず」という言葉のように、今日の気持ちをどうか心に残しておいてください。

本校の大きな魅力は「少人数での学び」です。先生と生徒の距離が近く、一人ひとりの興味や関心、得意なことに合わせて、丁寧にサポートできる環境があります。授業での話し合いやグループ活動、日々のちょっとした会話の中で、皆さんは自分の考えを深めたり、仲間と協力したりする力を育てていくことでしょう。

また、新しいことに挑戦する気持ちを大切にしてほしいと思います。さらに、困難に出会った時こそ、自分を成長させるチャンスだと考えて、一歩を踏み出してほしいです。

これからの学びで大切にしてほしいのは、「問いを持つこと」です。「なぜだろう」「どうしてだろう」と疑問を持ち、自分で調べ、考え、仲間と話し合いながら答えを見つけしていく力は、これからの時代を生きる皆さんにとって欠かせないものです。覚えるだけの勉強ではなく、自分で学びを作っていく姿勢を育てていきましょう。

これから出会う仲間、挑戦する活動、積み重ねる毎日の学びが、皆さんの心にしっかりと根を張らせ、やがて大樹、大きな樹のように成長する姿へとつながっていきます。どうか胸を張って、この大樹高校での三年間を歩んでください。

皆さんの未来が豊かに実を結ぶことを心から願い、私たち教職員一同、全力で支えてまいります。本日は誠におめでとうございます。一緒に、頑張っていきましょう。



一日一日を大切に、充実した大樹高校生活を送っていきましょう。